

南あわじ市子ども・子育て支援事業計画策定のための アンケート調査のお願い

市民の皆様におかれましては、平素より市行政に格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和2年3月に「南あわじ市子ども・子育て支援事業計画【第2期】」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してまいりました。

このたび、同計画の取組を検証するとともに、次期計画策定に向けて、市民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態、ご意見・ご要望などを把握するため、アンケート調査を実施することとなりました。調査結果は、すべて統計的に処理され、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年〇月

南あわじ市長 守本 憲弘

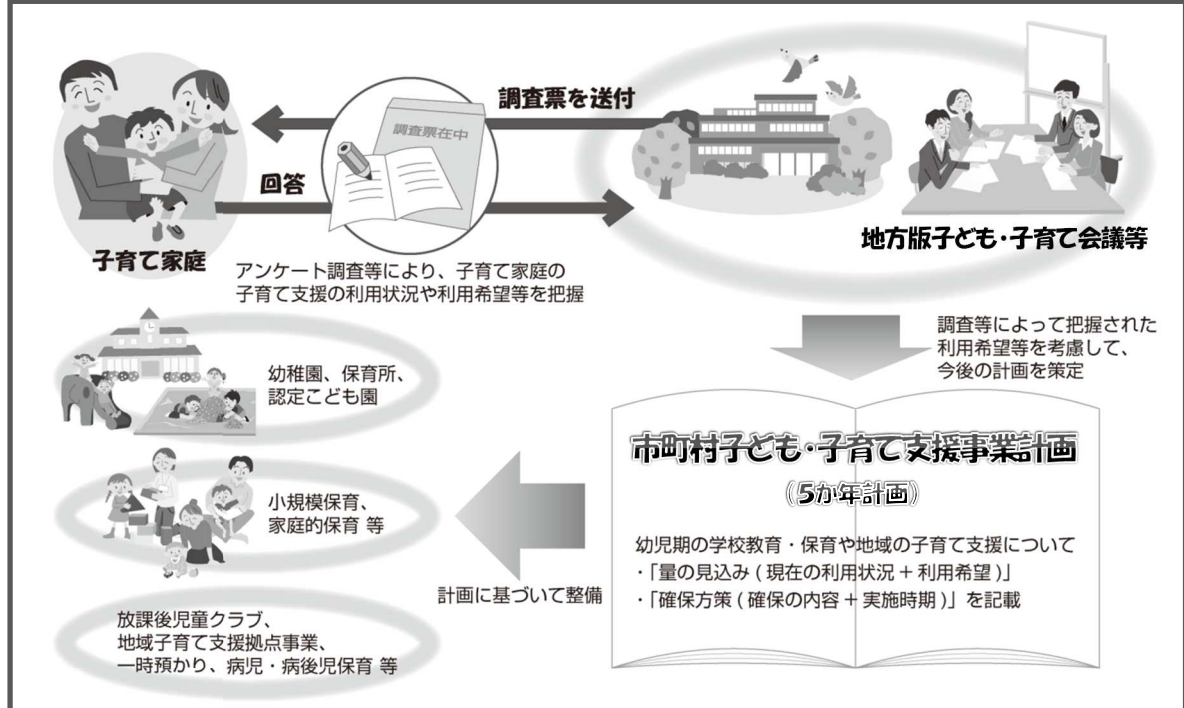
【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートは、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですので、住所・氏名の記入は必要ありません。)
- ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 設問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。
- 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが所属の幼稚園・保育所・こども園、子育て学習・支援センターに提出いただくか、同封の返信封筒に入れて、〇月〇日(〇)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

南あわじ市 市民福祉部 子育てゆめるん課 電話 0799-43-5219

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）

保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）

認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

教育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校（幼稚園、幼保連携型認定こども園）における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|----------|
| 1. 広田 | 2. 倭文 | 3. 松帆 | 4. 湊 | 5. 津井 |
| 6. 丸山 | 7. 阿那賀 | 8. 伊加利 | 9. 西淡志知 | 10. 榎列 |
| 11. 三原倭文 | 12. 八木 | 13. 市 | 14. 神代 | 15. 三原志知 |
| 16. 福良 | 17. 賀集 | 18. 北阿万 | 19. 潮美台 | 20. 阿万 |
| 21. 灘 | 22. 沼島 | | | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況や考えについてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

西暦20 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

きょうだい数 □ 人 末子の生年月 西暦20 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 初婚年齢は何歳でしたか。(□内に数字でご記入ください)

母親 □ □ 歳 父親 □ □ 歳

問6-1 第1子出産時の母親の年齢は何歳でしたか。(□内に数字でご記入ください)

母親 □ □ 歳

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問8 予定子ども数※と理想の子ども数は何人ですか。(□内に数字でご記入ください)

予定子ども数 □ 人 理想の子ども数 □ 人

※予定子ども数は、夫婦が実際に持つつもりの子どもの数を指します。

問 8-1 問 8 で予定子ども数が理想子ども数を下回る世帯の方にかがいます。
その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 2. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから |
| 3. 家が狭いから | 4. 高年齢で産むのが嫌だから |
| 5. 欲しいけれどもできないから | 6. 健康上の理由から |
| 7. これ以上、育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから | 8. 夫の家事・育児への協力が得られないから |
| 9. 末っ子が夫の定年退職までに成人して欲しいから | 10. 夫が望まないから |
| 11. 子どもがのびのび育つ社会環境でないから | 12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 13. その他() | |

問 8-2 問 8 で予定子ども数が理想子ども数と同じ、または上回る世帯の方にかがいます。
その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 保育料や医療費の無料化などの負担軽減制度があるから | 2. 経済的に余裕ができたから |
| 3. 祖父母や親族が子どもの面倒をみってくれるから | 4. 夫が家事や育児を積極的に手伝ってくれるから |
| 5. 育児や子どもとの生活が楽しいから | 6. 保育や教育サービスが充実しているから |
| 7. その他() | |

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他() | | |

問 10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問 10-1 へ | 2. いない/ない ⇒ 問 11 へ |
|---------------------|--------------------|

問 10-1 問 10 で「1. いる/ある」に○をつけた方にかがいます。
お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族、家族 | 2. 友人や知人、職場の人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て学習・支援センター)の職員 |
| 5. 児童館の職員 | 6. 保育士、保育教諭 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市役所の窓口 |
| 11. その他() | |

問 11 父親の休日の家事・育児の時間(1日当たり)は何時間ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 家事・育児時間なし	2. 2時間未満	3. 2時間以上4時間未満
4. 4時間以上6時間未満	5. 6時間以上	

問 12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。
 (母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)
 ※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください。

選択肢	母親	父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度(週40時間以上)の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	1	1
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度(週40時間以上)の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	3	3
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

⇒ 問 13-1 へ

⇒ 問 15 へ

※正社員・アルバイト等の雇用形態に関わらず、通常時の勤務シフトで週5日程度・1日8時間程度の就労であれば、「フルタイム」とします。

問 13-1 問 13 で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
 (□内に数字でご記入ください)

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	1 週当たり	<input type="text"/> 日程度	1 日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間程度
父親	1 週当たり	<input type="text"/> 日程度	1 日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間程度

問 14 問 13 で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 16 へフルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれあてはまる番号 1 つに○)

選択肢	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. 「フルタイム以外」の就労を続けることを希望	3	3
4. 「フルタイム以外」の就労もやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 15 問 13 で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 16 へ就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ 1 つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)									
2. 1 年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい									
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい									
→希望する就労形態									
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">[</td> <td>① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>② パートタイム・アルバイト等 (①以外)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度</td> <td></td> </tr> </table>	[① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]		② パートタイム・アルバイト等 (①以外)			→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度	
[① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]							
	② パートタイム・アルバイト等 (①以外)								
	→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度								

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)									
2. 1 年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい									
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい									
→希望する就労形態									
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">[</td> <td>① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>② パートタイム・アルバイト等 (①以外)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度</td> <td></td> </tr> </table>	[① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]		② パートタイム・アルバイト等 (①以外)			→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度	
[① フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]							
	② パートタイム・アルバイト等 (①以外)								
	→1 週当たり □ 日程度 1 日当たり □ □ 時間程度								

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 利用している | ⇒ 問 16-1 へ | 2. 利用していない | ⇒ 問 16-3 へ |
|-----------|------------|------------|------------|

問 16-1 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

※不明の場合、その他に具体的な施設名をご記入ください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ)
3. 認可保育所【公立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府 県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)	4. 認可保育所【私立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府 県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	6. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村 の認定を受けた定員が6～19 人のもの)
7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを預かる事業)	8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. その他認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの 家庭で保育する事業)
11. その他 ()	

※ 南あわじ市では現在4、7、10の事業は実施していません。

※ 南あわじ市の各事業に該当する施設は以下のとおりです。

6. 小規模保育施設：よつば保育園、沼島よつば保育園

8. 事業所内保育施設：すくすく保育園、翁寿園保育所

9. その他認可外の保育施設：翠鳳第一病院、平成病院、中林病院等の保育室

問 16-2 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日程度、1日当たり何時間程度（何時台から何時台まで）かを、□内に数字で
ご記入ください。

※時間（時刻）は、必ず（例）08時台、18時台のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/>	日程度													
1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度（	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分）

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/>	日程度													
1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度（	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分）

問 16-3 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を□内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ <input type="text"/> ）

ゆめるん

南あわじ市子育て
応援シンボルキャラクター



問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(事業ごとにあてはまる番号1つに○)
 ※①～⑩の事業のうち、最も利用したい事業1つをカッコ内に丸数字を記入してください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかるものがありますが、回答にあたっては、それぞれの事業が無償である場合も想定した上でお答えください。

教育・保育事業の内容 ①～⑩のうち、最も利用したい事業番号 ()	利用意向		
	1.利用料がかかっても、利用したい	2.無償であれば、利用したい	3.利用したいとは思わない
①幼稚園(通常就園時間の利用)	1	2	3
②幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	1	2	3
③認可保育所【公立】(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	1	2	3
④認可保育所【私立】(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	1	2	3
⑤認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1	2	3
⑥小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認定を受けた定員概ね6～19人のもの)	1	2	3
⑦家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	1	2	3
⑧事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	1	2	3
⑨その他認可外の保育施設	1	2	3
⑩居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	2	3
⑪その他()	1	2	3

問 17-1 問 17 で「①幼稚園」「②幼稚園+幼稚園の預かり保育」に「1.」または「2.」に○をつけ、かつ③～⑩のいずれかの事業にも「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育も合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。
 (あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

宛名のお子さんの子育て学習・支援センター等の 利用状況についてうかがいます。

問 18 宛名のおさんは、現在、子育て学習・支援センターを利用していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1.	子育て学習・支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする事業)	1週当たり	□	回 程度	もしくは	1ヶ月当たり	□	回 程度
2.	その他市内で実施している類似の事業(具体名: _____)	1週当たり	□	回 程度	もしくは	1ヶ月当たり	□	回 程度
3.	利用していない							

問 19 子育て学習・支援センターについて、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1.	利用していないが、今後利用したい	1週当たり	□	回 程度	もしくは	1ヶ月当たり	□	回 程度
2.	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週当たり 更に	□	回 程度	もしくは	1ヶ月当たり 更に	□	回 程度
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない							

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑧の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①パパ・ママ講座、育児相談、食育講座など保健センター(子育て世代包括支援センター)の情報・相談サービス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保育所、幼稚園、こども園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③子育て学習・支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④出産・子育て応援ギフト	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤子育て応援優待カード(ゆめるんカード)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥赤ちゃんおでかけ応援事業※	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子育て支援ハンドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

※「赤ちゃんおでかけ応援事業」…赤ちゃん連れでお出かけしやすいように、新生児の保護者へおむつ替えタオルなどを配付したり、公共施設にベビーベット、トイレ用ベビーシートなどを設置したりしています。

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

(例) 08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
---	-----	--

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
---	-----	--

問 21-1 問 21 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他 ()	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 4. 息抜きのため
--	---

問 22 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 23 へ**

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

(例) 08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
--	-----	--

問 22-1 問 22 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため 3. 親等、親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他 ()	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 4. 息抜きのため
---	------------------------------------

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)**

問 23 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問16で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問24へ**

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. あった	⇒ 問23-1へ	2. なかった	⇒ 問24へ
--------	-----------------	---------	---------------

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ、おおよその日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます。)

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ	□	□ 日
2. 母親が休んだ	□	□ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□	□ 日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□	□ 日
5. 病児の保育を利用した	□	□ 日
6. 病後児の保育を利用した	□	□ 日
7. ベビーシッターを利用した	□	□ 日
8. ファミリー・サポート・センターを利用した	□	□ 日
9. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□	□ 日
10. その他 ()	□	□ 日

問 23-2 問23-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、保育施設等の利用について、どのように思いましたか。(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。(1年間でお考えください)

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒	□ □	日
2. 利用したいとは思わない			

宛名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまる番号すべてに○）
 ※1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	□ □ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. その他（ ）	□ □ 日
7. 利用していない	

問 24-1 問 24 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）	

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。
 （あてはまる番号・丸数字すべてに○）
 ※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□ □ 日
① 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		□ □ 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		□ □ 日
③ 不定期の就労		□ □ 日
④ その他（ ）		□ □ 日
2. 利用する必要はない		

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまる番号・丸数字すべてに○）
 ※それぞれの泊数も□内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		泊数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	□ □ 泊
	③ 上記、②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	⑥ その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった		

宛名のお子さんの放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

問 27 宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
 ※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
 （例）18時台のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい
4. 児童館	週 □ 日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週 □ 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※2・アフター スクール※3	週 □ 日くらい →下校時から
7. ファミリー・サポート・センター	週 □ 日くらい □ □ 時 □ □ 分まで
8. その他（公民館、公園、図書館など）	週 □ 日くらい

※1「放課後子ども教室」…学校帰りにほぼ毎週1～2回、宿題をしたり、遊んだり、いろんな事を学ぶ場です。ボランティアスタッフと一緒に楽しく過ごす場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2「放課後児童クラブ」…保護者が仕事などの理由により、児童が放課後、家に帰っても保護者がいない小学校の児童を受け入れる事業です。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※3「アフタースクール」…様々な経験や技術を持つ地域の人材や 企業等の協力を得て、遊びや体験・学習などを通し「学ぶ楽しさ」につながる多種多様なプログラムを提供する事業です。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 28 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

（例）18時台のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のことになりますので、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）・アフタースクール	週	<input type="text"/>	日くらい →下校時から
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
8. その他（公民館、公園、図書館など）	週	<input type="text"/>	日くらい

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

（母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親（ <u>いずれかに○</u> ）	(2) 父親（ <u>いずれかに○</u> ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）⇒ 問29-1 へ	2. 取得した（取得中である）⇒ 問29-1 へ
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） </div>	⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった

10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他 母親（ ）
父親（ ）

問30 育児休業を取得する上で、企業側からどのようなサポートがあれば取得を考えますか。ご自由にお書きください。

例①慶弔準備金制度（慶弔お祝い金ではなく、準備金とすることで育児休業の取得の意向確認が行える）
例②取得しない場合は理由書を提出（取得する場合は申請することが一般的ですが、取得しない場合に書類を提出させるようにすることで、育児休業の取得を促す）

市の子育て環境や子育て支援についてうかがいます。

問31 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子が気軽に集まれる場所などをつくってほしい（子育て支援センターなど）
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい
3. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
4. 親子または子どもが遊べる公園等の施設を増やしてほしい（公園、屋内遊戯場など）
5. 子育てサークル活動をするための場所をつくってほしい
6. 子どもが病気や回復期の時に預かってくれる保育サービスを増やしてほしい
7. 保護者の就労状況に関係なく誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい
8. 保育施設や学童保育の利用時間を延長してほしい
9. 休日保育を整備してほしい
10. 安心して子供が医療機関にかかれる制度を拡充してほしい
11. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
13. 非行防止など青少年育成所体制を整備してほしい
14. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割り当てなど、市営住宅入居面で配慮してほしい
15. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
16. 地域のみんなで子育てを応援するという環境を整えてほしい
17. その他（ ）
18. 特にない

問 32 市の子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまる番号2つまでに○)

1. 市役所や市の機関	2. 市の健診	3. 広報紙
4. ウェブサイト	5. 友人	6. 保育所・幼稚園・認定こども園等
7. 病院	8. 情報の入手先が分からない	9. その他 ()

問 33 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い ←	→			満足度が高い
1	2	3	4	5

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
所属の幼稚園・保育所・こども園、子育て学習・支援センターに
提出いただくか、
○月○日(○)までに郵便ポストへご投函ください。